

島根高P連だより

第62号

2022.7.15

発行
編集

島根県高等学校PTA連合会事務局

松江市黒田町538 TEL/0852-22-8602 FAX/0852-22-8735

E-mail: shimakp@orange.ocn.ne.jp URL: https://shimakp.jp/

高P連
ホームページの
QRコード



吉賀高校



アントレプレナーシップ教育成果発表会
(オンライン中継)

同ライスパーク



キヌヤとのコラボ商品
「吉高ライスパーク」販売



地域クラブ・茶摘み体験



文化祭(有志発表「吉高新喜劇」)

目次

- 2 「パッと楽しく遊びましょ」
島根県高P連会長 中村 学
「自分の言葉で説明する」「自分の言葉で尋ねる」
島根県教育委員会 教育長 野津 建二
- 3 令和4年度島根県高P連総会開催
- 4 PTA活動紹介
・情報科学高校PTA
・益田翔陽高校PTA
- 5 令和4年度人権教育「PTA活動」育成事業～人権教育研修会～
柔道グランプリ・ポルトガル2022出場 会長激励費贈呈
- 6 島根県消費者教育外部人材活用講師派遣事業について

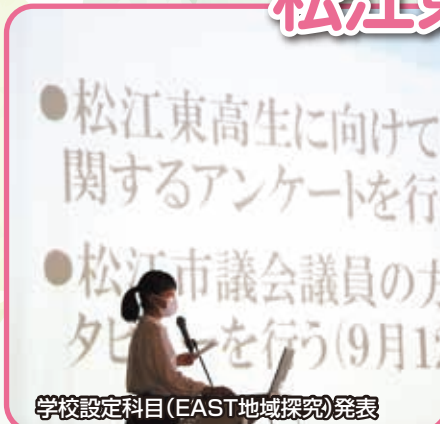


書道パフォーマンス

松江東高校



体育祭



学校設定科目(EAST地域探究)発表



学校設定科目(EAST国際交流基礎)

出雲商業高校

オリジナルアクション 17種類
出雲弁アクション 8種類



地域の活性化を考える 課題研究発表会



地域に貢献
高齢者住宅でのボランティア



全国がライバル
マーチング全国大会



学びの集大成 出商デパート

パッと楽しく遊びましょ！



島根県高等学校PTA連合会会長
(島根県立大田高等学校PTA会長)

中村 学

平素より、PTA活動にご協力いただき、お礼申し上げます。今年度より島根県高等学校PTA連合会会長を務めさせて頂きます中村学と申します。何卒よろしくお願い申し上げます。微力ではありますが、その役割を果たして参りたいと思っております。

さて、現在は新型コロナウイルス感染拡大、自然災害、経済的不況、国際紛争と世界を揺るがす多くの出来事が重なっている状況にあります。

これからの未来をさらに紐解くとAIの発達による職種の減少、高齢者の増加、少子化の加速、社会保障制度維持、甚大な自然災害予測、集落の存続危機、そして人口減少等が考えられます。実はこれらをまとめて「二〇四〇年問題」と言われています。

今年高校一年生の皆さんが三四歳になった時、まさに二〇四〇年になります。私は一人として予測できる未来の出来事に対応できる力を身に付けてやりたいです。

つまり、勉強はもちろん、生き抜く知恵、自然と向き合う力、諦めず考え抜く精神、

そしていざという時に発揮できるリーダーシップ等も時代を考えると必要ではないかと感じます。生きる力、そしてダーウィンの進化論ではありませんが、世の中の状況に合わせて進化していける能力を身に付けて欲しいと心から思う次第です。

私は県PTA会長として、子ども達に、この激動の時代を生き抜く力をいかに身に付けてさせるかという視点を持って関わっていきたく思います。学校そして先生方のお力だけではなく、地域の皆様、そして何よりもPTA会員の保護者の皆様のお力が必要です。

近年、会員様の人数も減ってきております。この現状においては、まさにこの時代が我々保護者を試しているのではないかと感じます。

さあ！保護者の皆様、子ども達のためです。一肌脱いで頑張ってくださいませ！

P・T・A 「P」パッと「T」楽しく「A」遊びましょ！

まずは我々大人からパワフルに行きましょ！今年度、何卒よろしくお願い致します。

「自分の言葉で説明する」「自分の言葉で尋ねる」



島根県教育委員会 教育長
野津建二

保護者の皆様には、平素より本県の教育行政に対しまして、格別のご理解とご協力をいただいておりますことに心よりお礼申し上げます。また、子どもたちの健やかな成長を願い、熱心にPTA活動に取り組んでいただいておりますことに、深く敬意を表するところです。

現在高等学校に在籍する子どもたちは、入学時から「コロナ禍による制約の中で学校生活を送ってきております。この状況の中で、保護者の皆様をはじめ、子どもたちや学校、競技団体で感染対策を適切にとつていただき、県高校総体も無事終了できましたことに感謝申し上げます。今後子どもたちにとっては学校生活が続き、部活動等の大会やコンクール、受験等が控えています。引き続き皆で感染対策に取り組んでいただきますようお願いいたします。

さて、県内の高等学校では、「生徒一人一台」端末を活用した学びのために、令和四年度入学生から県が斡旋するパソコン端末を購入していただいています。

パソコン端末を学習の中で活用する利

点として、情報収集がスムーズに行える、自分の考えを効率よくまとめる、魅力的な発表資料をつくることのできるなどがあります。そうした利点を生かすことにより、これまでかかっていた時間を短縮することができ、そこで生まれた時間を話し合いや対話にあてることが出来ます。子どもたちが話し合いや対話をするためには、「自分の言葉で説明する」、「自分の言葉で尋ねる」ことが必要です。言葉にすることで自らの思考過程が整理され、理解が深まり、新たな学びに挑戦する意欲が高まるといって考えています。パソコン端末を活用する技術を身に付けることも大切ですが、同時に、デジタル技術によって生まれた話し合いや対話というアナログな時間を使って、いかに子どもたちの学びを高めていくのか、深めていくのが私たちの仕事であると思っています。

子どもたちの学びを支えていくためにも、引き続き学校や家庭、地域が連携・協働していくことが必要です。これからも、島根の将来を担う子どもたちのために、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和四年度島根県高等学校PTA連合会総会開催

令和四年度定期総会は六月十一日(土)に松江市のサンラポーむらくもで、代議員六十八名が出席して開催された。

飯塚大幸会長は、開会に当たり、コロナ禍で様々な制約がある中、県高P連の様々な活動にご協力をいただいていることに感謝の意を表した。そして昨年八月に県高P連が主管した第七〇回全国高P連大会島根大会を成功裡に開催できたことに対して感謝の言葉を述べた。

来賓の島根県教育委員会野津建二教育長からは日頃の教育行政に対する保護者のご協力に対し謝意が伝えられた。また、新型コロナウイルス感染症対策への生徒・保護者のご理解・ご協力により県総体を無事終了できたことに改めて感謝の言葉が述べられた。四月から二人一台パソコン端末を保護者に購入していただいていた授業が進められているが、一層効果的に授業が進められるように各学校でも研究が進められていることが紹介された。

その後、議事に入り、飯塚会長を議長に選任し、第一号議案を承認後、第四号議案で下表の通り新役員が決定した。飯塚会長、今岡正和副会長、前澤信也副会長、吉岡弘恵副会長、勝部昌幸事務局局長からそれぞれで退任の挨拶をいただいた後、中村

学新会長を議長に選任し、第五号議案以下、提案された議案はすべて承認された。次に提出議案を紹介する。

- 一、令和三年度会務・事業報告
- 二、令和三年度会計決算及び監査報告
- 三、全国高P連大会島根大会
- 四、令和四年度役員(案)
- 五、県高P連関係各表彰の被表彰者の決定(報告)並びに全国高P連等表彰等の推薦

- 六、令和四年度活動方針(案)
- 七、令和四年度主要行事予定(案)
- 八、令和四年度予算(案)
- 十、令和四年度島根県高P連研修会
- 十一、報告事項
- 十二、その他

第五号議案について、表彰規定に基づき、次の方々に感謝状と表彰状を贈呈し、永年のご苦労とご功績に対して謝意を表すことになった。今年はコロナ禍の影響で表彰式への招待を中止し、大屋光宏前顧問に代表してご挨拶をいただいた。

感謝状と記念品贈呈(敬称略)

- 飯塚 大幸(松江北高校)
- 大屋 光宏(矢上高校)
- 勝部 昌幸(事務局)

表彰状贈呈(敬称略)

- 大坂 慎也(松江東高校)
- 杉浦 弘明(出雲高校)
- 前澤 信也(浜田商業高校)
- 青木 聡(津和野高校)
- 八幡 洋公(隠岐高校)
- 澤井 和行(隠岐島前高校)
- 今岡 正和(出雲商業高校)
- 吉岡 弘恵(皆美が丘女子高校)
- 常松 徹(松江北高校)

また、全国高P連会長表彰に次の団体と個人を推薦することとした。そして、優良PTA文部科学大臣表彰候補に、矢上高校PTAを推薦することとした。

令和四年度全国高P連会長表彰

- 団体表彰候補
三刀屋高校PTA

個人表彰候補(敬称略)

- 飯塚 大幸(松江北高校)
- 大屋 光宏(矢上高校)
- 勝部 昌幸(事務局)

令和四年度優良PTA文部科学大臣表彰候補 矢上高校PTA



野津教育長挨拶



中村新会長ほか新役員紹介

令和4年度島根県高等学校PTA連合会役員表				
役員	選出地区等	氏名	所属高校	所属校校長
会長	西部	中村 学	大田	渡部 敏郎
副会長	東部	坂本 拓三	松江北	木原 和典
	中部	伊藤 雅之	出雲農林	山根 登
	女性代表	青山久美子	皆美が丘女子	中村 訓子
	校長協会	渡部 敏郎	大田	
評議員	松江	中澤 洋介	松江南	倉崎 千草
		寺津 豪佐	松江工業	宇津 誠
	雲南	飯石 敏之	三刀屋	山崎 誠
	出雲	和田 潤一	大社	江角 和生
	大田	住田 善一	邇摩	黒崎 千春
	浜田	江木 勝義	浜田水産	白井 明
	益田	河野 利文	益田	長岡 正和
監事	東部	中西与志子	松江東	
	中部	岩田 直也	大東	
	西部	流 靖則	江津	
事務局	事務局長	恩田 佳雄	事務局員	岡本 順子

情報科学高等学校PTA活動

島根県立情報科学高等学校 PTA会長

板垣 学

情報科学高校は、昭和六十二年（一九八七年）地域の熱い期待を担って設立されました。本校は普通教育及びICT教育（情報処理）を学びの柱とする専門高校です。また、本校は文部科学省事業「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」（プロフェッショナル型）指定校として認定され、「地域との協働を通じてデジタルイノベーション創出人材の育成」を研究テーマに掲げ、学校での学びを地域社会に活かし地域創生に貢献できる人づくりをミッションとして取り組んでいます。

このような素晴らしい情報科学高校のPTAとして毎年二回のPTA常任評議員会、評議員会を開催し、事業活動、予算決算を確認する場を設けております。PTAの中には進路・生活指導委員会、広報交流委員会、などとして委員会があり、各委員会ごとに活動計画を立て活動しています。進路・生活指導委員会は秋の交通安全街頭指導・見守り等、広報交流委員会はPTA会報発行（学期に一回）等、などとして委員会は情報祭での軽食・飲料水提供等各委員会で生徒達の為にできることを行っています。

またPTA活動とは別に、十二月には生徒達が主体となり、いろいろなことを企画し開催される「情報一ツフェア」が行われます。昨年の情報一ツフェアのテーマは「ワクワクする未来を一緒につくる」リアルに勝る「感動オンライン」への挑戦に決まりました。

このテーマは、オンラインになったとして

も人と人とのつながれるイベントにしたい、オンラインでもお客様に感動を与えたいという思いを込め、このテーマにしたとのこと。部活動紹介動画や学校紹介動画、ワークシートプレゼント、eスポーツ交流大会、peerプログラム体験、地方創生ゲーム開発企画などがありました。

残念ながら昨年度はオンライン開催でしたが、例年ですと子供から大人まで幅広い年齢層の方が来校し生徒達の学びの成果を間近で感じたり、生徒が講師となってドローンを飛ばしたりなどたくさんさんのコーナーが企画されます。また、昨年度は生徒が企画し市内企業とコラボしたカレーやクッキーなどが開発され、実際に道の駅などで購入できました。

このような素晴らしい情報科学高校の活動の支えとなれるようPTAとして最大限のバックアップ体制で臨んでいます。今後もたくさんさんの活動が生徒達と行えるよう頑張っていきたいと思っています。新型コロナウイルスが収束し、またたくさんの方々の交流が出来る事を切に願っております。今後とも情報科学高校を宜しくお願い致します。



かつての情報祭ではPTAより豚汁を提供していました



道の駅でお店の方と打ち合わせ

益田翔陽高等学校PTA活動

島根県立益田翔陽高等学校 PTA会長

渡辺 大樹

島根県立益田翔陽高等学校は、大正十年に開校した益田農林学校と昭和三十八年に開校した益田工業高等学校が、平成十八年に統合し、県内唯一の複合型専門高校として新たなスタートをした高校です。設置学科は工業系の電子機械科、電気科、農業系の生物環境工学科、そして、生活文化・福祉系列と食品科学系列を設ける総合学科の四科で構成されています。それぞれの学科で特色ある活動が行われていると同時に、生徒の学校生活やPTA活動は学科の枠を乗り越え活発な活動を行ってきています。

PTA活動は、会長・副会長の正副会長会、PTA役員会、PTA総会の他、主に三つの委員会「翔陽祭PTAテント村実行委員会」「生徒育成委員会」「広報委員会」を構成して活動をしています。

「翔陽祭PTAテント村実行委員会」では、本校の学園祭である「翔陽祭」でPTAテント村の企画・運営を行っています。中学校の校区で編成した各地区で模擬店を出店して、子供・保護者はもちろんですが、地域住民の方々もたくさん来校いただき交流の場となっています。

「生徒育成委員会」の主な活動としては、

保護者と子供たちとの懇談会の運営、生徒部に協力して、通学路での街頭指導や昇降口でのあいさつ運動などを実施しています。「広報委員会」はPTA活動通信とPTA活動報告書を企画・編集して、年度末にかけの発行を担当しています。

また、夏休みの終わりには、保護者と教職員、そして子供たちの有志も参加し学校の美化活動を実施しています。

本校のPTA活動の特色としては、保護者と子供たちとの交流の場面が多いということです。保護者の姿を身近で見て、自分の成長につなげていく子供たちも多く見受けられます。

一昨年から「コロナ禍で、今年度はPTA活動も様子見のところも多いと思いますが、子供たちが充実した学校生活が送れるようにPTAが一丸となってさまざまな活動に取り組んでいきたいと思っています。



美化活動のはじまり



朝のあいさつ運動

令和四年度人権教育「PTA活動」育成事業「人権教育研修会」

令和四年五月九日(月)に松江合同庁舎一階講堂において令和四年度人権教育「PTA活動」育成事業 人権教育研修会が開催された。この事業は、島根県教育委員会が県内の幼稚園・こども園、小・中学校、高校、特別支援学校のPTAから単位PTAをモデル指定し、PTA会員一人一人が様々な人権問題に対する正しい理解や認識を深めるとともに、学校や家庭における人権教育のより効果的な推進を図る目的で毎年行われている。当連合会からは、令和三・四年度の育成事業指定PTAである隠岐島前高校PTAと参加希望のあった単位PTAから合計十五名が参加した。



研修会の様子

例年は一日の開催であるが、今年は昨年に引き続きコロナ感染症対策として午後だけの開催となった。人権教育研修会ではまず、「PTAで人権教育をどう進めるか」をテーマに、指定PTAの石見幼稚園、隠岐島前高校、出雲養護学校の各担当者から①PTA人権教育推進組織について、②実践記録集の特色ある取組について、③今年度の取組について、インタビュ形式で取組の報告があった。続いて、教育庁人権同和教育課指導グループリーダーの勝部雅之さんによる「性のあり方・考え方について考える」と題した講義があった。概要は次のとおり。

性は、「カラダの性」だけでなく、「心の性」「好きの性」「表現の性」の構成要素があり、「人」人顔や性格が違いうように、性のあり方も

多様であり、人それぞれである。現在、性的マイノリティの総称の一つとしてLGBTという言葉が使用されているが、性的指向(恋愛対象が誰であるかを示す概念)と性自認(性別に関する自己意識)という人の性の構成要素に注目したSOGIE(ソジ、ソギ)という言葉が使われ始めている。誰もが安心して過ごせる学校づくりのために男女別を前提とした仕組みや制度を見直す、例えば座席を男女別を基準としない配置にしたり、「男子だから」「女子なのに」などという決めつけがないか振り返ってみることも大切である。子どもたちが必要としている支援は、子どもによつて異なり、「本人が何に困っているのか」「本人が何を望んでいるのか」をよく考え、子ども「思い」や「悩み」を受けとめることが大切である。最後に、差別する側にも差別される側にもならないために正確な情報の獲得や人権課題の知的理解を進め、「多様性」と「寛容性」をキーワードとした人権感覚を涵養し、人権感覚や人権意識がさびないように磨き続けまじよと呼びかけがあった。

価値観の多様化が急速に進む社会の中で、性の多様性について理解し、学校で行われている配慮や支援をヒントに親としてできることは何かを考へる機会となる研修会となった。毎年、この時期に実施されるこのPTA人権教育研修会にできるだけ多くの会員の皆様のご参加をお願いしたい。



隠岐島前高校の発表

柔道グランプリ・ポルトガル2022出場 会長激励費贈呈

島根県立平田高等学校 柔道部 福田大和さん

県高P連では、当連合会に所属する高等学校の生徒やその生徒を指導する学校の指導者がスポーツ競技会やコンテスト・審査会等の世界大会に日本を代表して出場する場合に、その栄誉を称え、健闘を期待して会長激励費を贈呈することとしている。令和四年二月にポルトガルで開催された柔道競技のグランプリ・ポルトガル2022に、日本代表として出場した令和三年度平田高校三年福田大和さんと二月十七日(木)平田高校校長室で飯塚大幸令和三年度高P連会長が激励費を贈呈した。出場種目は男子六十六kg級で結果は次のとおり。

一回戦 ウズベキスタンのティロヴォフ選手に横四方固で本勝ち

二回戦 イングランドのショート選手に崩壊寝固で本勝ち

準々決勝 スイスのヴァイツェネッガー選手に指導三回で反則負け

敗者復活戦 ポルトガルのオリヴェイラ選手に内股で一本勝ち

三位決定戦 ウクライナのイアドフ選手に谷落しで一本負け

結果五位と活躍した。次のパリオリンピックに向けて福田選手の今後の活躍に期待したい。福田選手には、後述のようにポルトガル遠征時の手記を書いてもうった。競技会出場だけでなく、若い時代に世界の街を知り、新たな夢を描くことは大切なことである。県高P連としては、今後もそんな生徒を応援したい。

グランプリ・ポルトガル2022に出場して

島根県立平田高等学校三年 福田 大和

私は二月二十八日、グランプリ・ポルトガルに出場しました。これは国際柔道連盟が開催する大会で、年齢関係なく世界のトップ選手が集まります。世界選手権優勝者や東京五輪のメダリストも出場しており、レベルの高い大会になりました。

私は日本代表としてこの大会に選出され、練習を

重ねていましたが、出発 週間前に膝に怪我を負ってしまいました。当初は怪我の大きさにショックを受け、欠場も考えましたが、出場権を得ることすら難しいこの特別な大会にどうしても出場したいという気持ちで強く、監督や両親と話し合い、出場することを決めました。

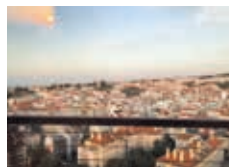
コロナ禍でホテルから外出はできませんでしたが、十三時間のフライトや試合会場へ行くバスからの日本では見られない風景を見て、外国にいたことを実感し、感動しました。減量の為、食事は少ししか食べられませんでした。とても美味しく感じました。現地に着いての練習では、怪我が完治していませんが、調整が難しかったですが、今までの自分を信じて焦らないことを心がけました。

結果は三位決定戦でウクライナの選手に負けて五位でした。あと二歩のところでメダルを逃し、悔しい思いがあります。しかし、高校生の今、この大会で五試合戦い、世界のトップ選手を肌で感じたことは、今後の競技生活に生かせる大きな経験になりました。また、日本ではコロナ禍で無観客試合ばかりだったの、海外の満員の会場で大歓声の中、試合ができたことはとても嬉しく、楽しく感じました。

ここまで来られたのは、監督、OBの方々、柔道部の仲間達、家族、私に関わって下さった全ての人のお陰です。ありがとうございました。大学で目標に向かって頑張りますので、応援よろしくお願いします。



会場の様子



ポルトガルの街の風景



平田高校での贈呈式

島根県消費者教育外部人材活用講師派遣事業 (プロフェッショナル出前授業)について

島根県消費者教育コーディネーター 遠藤 紀子

民法改正により今年四月から成年年齢が十八歳に引下げられました。若者は十八歳になれば、親の同意を得なくても自由に契約できるようになりました。例えば、携帯電話を契約する、クレジットカードを作る、高額な商品を購入しローンを組むことが一人で出来るようになりました。一方でこれまでは未成年者として親の同意を得ずに契約した場合には、原則として契約を取り消すことができました(未成年者取消権が、成年年齢が十八歳に引下げられたため、十八歳になれば未成年者取消権を行使できなくなりました)。このため今後は悪質商法による若者の消費者被害の拡大が懸念されているところです。

そこで若者が消費者被害に遭わないよう本県では、様々な機会をとらえて消費者教育や啓発活動に積極的に取り組んでいます。特に学校での消費者教育では弁護士や司法書士など法曹の専門家を外部講師として派遣し、生徒さんへ直接授業を行うつもりでプロフェッショナル出前授業を行っています。この授業では、副業や投資といった儲け話のほか、脱毛や健康食品など美容に関する定期購入関連のトラブルなど若者が陥りやすい事例の紹介や対策を説明して注意喚起を行っています。また契約等で困ったときは消費者ホットライン188へ相談するよう呼びかけています。授業を受けた生徒さんからは「成年になるまでに自分で責任をもった行動ができるよう、今からでも知らないことを調べたりして、自分のこれからを支えられるよう頑張りたい。」といった感想が届いています。

プロフェッショナル出前授業は学校の授業だけでなく、保護者の皆さんや先生方の会合へも専門家を派遣します。

消費とくらしの安全室

0852-26-151003



政府広報オンラインより

大阪・京都・神戸方面に進学される 生徒・保護者の皆さんへ

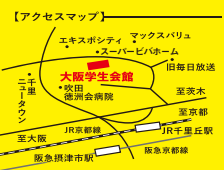
「大阪学生会館入寮生」9月募集開始!!

大阪府およびその周辺の大学・短大・専門学校等に在学する島根県内にゆかりのある人の修学の便を図るため、島根県育英会が大阪府吹田市に学生会館を開設しています。
大阪平野の北部に位置し、静かな住宅街で大阪万博記念公園を望める絶好の環境です。

寮費 35,000円 / 共益費 4,000円 / 食費 25,000円 (いずれも月額)
※別途入寮料、入寮費 150,000円(最終修業年2年以下は120,000円)が必要です。

【応募要件】
学校教育法に基づく大学・短期大学・大学院・高等専門学校(4年生以上)・専修学校(専門課程のみ)
(以下「大学等」という。)に在学または進学予定の島根県出身者。ただし、大学等の通信制及び夜間部は除きます。
(進学予定者で、入学が決定しなくても応募は可能です。)*詳しくは島根県育英会のホームページをご確認ください。

【施設概要】
〒565-0812 大阪府吹田市千里丘中58番10号
TEL 06-6877-3058
2003年築・鉄筋コンクリート3階建・個室70室(男女) / 全館冷暖房完備パブリックスペース(食堂 / 学習室 / 浴室 / 談話室 / コインシャワー室 / 洗濯室 等) / プライベートルーム(個室 / 洋間6畳 / パソコン記録・洗面化粧台・収納棚)
【アクセス】
JR大阪駅 (15分)
JR京都駅 (25分)
JR神戸駅 (50分)
JR千里丘駅 下車徒歩15分



～今春入寮した寮生保護者の声～

大阪での寮の生活はとても楽しいようで、とても安心しています。いろいろな大学のいろいろな先輩方にもよくしていただいているようで、交流の広さにも本当にありがたく感じております。このコロナ禍で、いろいろな不安がある中で寂しさを感じることもなく、友達と過ごせることが大学生活の中においてもストレスなく、日々の充実した生活に繋がっていると思います。そばに友達がいること、相談できる誰かがいること、美味しい食事がいつもあることが親の私たちにとって一番安心です。

1泊2日体験入寮実施中!

7月～8月(1泊2食付: 3,000円)

部屋を見たり、寮食を食べることができます!
志望する学校の先輩の話聞けるチャンス!

お問い合わせ・館内見学・資料請求

(公財)島根県育英会事務局 TEL 0852-28-1981 FAX 0852-26-2059

〒690-0887 松江市殿町8番地3 島根県市町村振興センター3F Email info@shimane-ikuei.or.jp WEBサイト https://www.shimane-ikuei.or.jp/



大阪学生会館HP

https://www.shimane-osakagakuseikaikan.jp/



事務局だより

コロナ禍は、三年目に入りました。日々の新型コロナウイルス感染症の数を知ることが日常となり、数の多少で二喜憂する自分があります。社会も少しずつコロナ禍前の日常を取り戻しつつあるとはいえ、学校や家庭での緊張は依然続いていると思います。この三年、連合会の活動は皆さまのご理解とご協力があった、一部の会議を画面議決したものなんとかリアル開催で終えることができています。ありがとうございます。

先日、中国・四国地区高P連の総会が今治市であり出席いたしました。会議の始まる前、研修として建設中の「FC今治」(現在J3に所属のサッカースタジアムを見学させていただきました。JFLからスタートしたFC今治はJ1昇格を目指しており、J1で戦うためにはその基準にあったスタジアムが必要になるためです。案内は「FC今治」の若い社員の方でした。現在、年間のホームでの試合数は16試合(J2で21試合、J3で34試合)はなく、試合がないときにどうやってスタジアムの運営を維持していくかが課題だそうです。そのために、市民のサッカーチームとしていろいろな計画を立てているそうです。数あるVIPルームは、試合を見るだけでなく会議やイベント会場としても使える年間契約をとること、障がい者の方々の就業支援施設と契約を結び、スタジアム横に開所してスタジアムの維持管理を障がいのある方々と一緒に担ってもらうこと、丘陵地の斜面を利用してブドウ畑をつくりワイン造りができればいいこと、観客席の角に市民の方々がパーベキューのできる場所をつくることなど、市民が楽しく過ごせる場を提供したいということでした。さらには、子どもたちに環境を考えさせる「しまなみ学校」などを主催するなど地域と共に育むスポーツクラブを目指していることも印象に残りました。スタジアムからは、今治の町と瀬戸内海が望めます。完成したら、応援のチャリンコを市街まで響かせたいという夢を語る社員の方から、これからの町づくりはこのような若者の発想や情熱が必要と感じました。

私事ですが、十年の事務局勤務を六月で終わらせていただきます。力不足の私でしたが、この間無事に務めることができましたのも会員の皆さまのおかげと感謝しております。特に、「コロナ禍で二転三転いたしました全国高P連大会島根大会の開催実施には、本当にお世話になりました」とご報告しました。後任は、恩田佳雄事務局長です。岡本順子事務局員ともども事務局をよろしく願っています。(勝部昌幸)